

収蔵品にみる美濃焼の歴史

一三〇〇年のその先へ

美濃唐津と美濃伊賀

現代と同じように、桃山時代にも他産地の特徴を生かして作られたやきものがあります。美濃で焼かれた伊賀焼風のやきものを「美濃伊賀」、唐津焼風のやきものを「美濃唐津」と呼びます。元屋窯などで各種の織部と一緒に焼成していることから、織部焼の一種とされています。

伊賀焼の特徴は、粗い土と自然釉にあります。美濃伊賀ではその特徴を意識して、長石を含んだ粗い土を使用し、匣鉢(素地を炎などから保護する容器)を用いない裸焼きを行っています。また、鉄釉や長石釉を流し掛けることによって仕上がりに変化をつけることも特徴です。器種は水指、花入が主です。

唐津焼の特徴として、鉄分を含んだ土を使用することがその一つに挙げられます。美濃唐津もその特徴に倣い、鉄分を含んだ土を使用し、また釉薬は唐津風に工夫し

美濃陶磁歴史館
(☎ 0571-245)

ています。器種は茶わん、鉢、向付、花入があり、特に向付が多く見られます。

両者とも単なる他産地の写しにとどまらず、美濃窯独特な造形を創り出しています。このような美濃伊賀や美濃唐津は、当時の京や大阪などにおける好みを反映したものと考えられます。



美濃伊賀水指(重要文化財 元屋敷窯)

美濃陶磁歴史館で開催中の特別展「桃山陶を楽しむー美と技ー」(5月10日まで)にて展示中です。



文化プラザ

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎ 05711

4月25日(土)発売

TUBE LIVE AROUND 2015

デビュー30周年を迎えるTUBEが土岐市に!!
この記念の年に、ご家族・お友達・大切な方を誘って
ご来場ください。

日時 7月9日(木)
18:00開場 18:30開演

場所 サンホール

入場料 7,500円〈全席指定〉

※5歳以上のお子さんからチケットが必要です。
(5歳未満でも席が必要な場合はチケットが必要)



〔文化プラザ〕 窓口販売 / 9:00~20:30
電話受付 / 9:00~20:30(発売初日は12:00~)
※窓口で完売の場合、電話受付はありません。

〔チケットぴあ〕 発売初日 / 10:00~ ☎0570-02-9999 Pコード: 257-602
〔ローソンチケット〕 発売初日 / 10:00~ ☎0570-084-004 Lコード: 46592

広報とき 2015.3.15

Vol.1594

編集・発行 土岐市役所秘書広報課広報広聴係

〒5009-5192 土岐市土岐津町土岐口2101

☎0572-541111 FAX 0572-557799 http://www.city.toki.lg.jp



環境にやさしい植物性インキを
再生紙を使用しています。